

学校の沿革

- 1988年4月 音楽・デザイン・広報分野のクリエイター養成校として、「東京コミュニケーションアート専門学校」開校。
- 1989年4月 デザインの実習授業を中心に行う新校舎を増築。
- 1990年4月 デザイン科を工業デザイン科に変更。
- 1991年4月 世界的に通用するアーティスト養成の為、MI プロミュージシャン科を設置。同時期にアメリカのミュージシャン養成校と提携。
グラフィックデザイン科を新設。
- 1993年4月 ダンス&インストラクター科を設置。
またこれからのマルチメディア時代に対応したクリエイター養成を目的とした、コミュニケーション科を設置。
- 1996年4月 自動車デザイン科、産業デザイン科、生活デザイン科、マルチメディアアート科、マスコミ広報科、マンガ科、ダンス科、ミュージカル科を設置。
- 1997年4月 イラストレーター科、インテリアデザイン科、CGアニメーター科設置。
マルチメディアアート科をゲームクリエイター科へ、商業音楽科3年制を音楽プロデューサー科へ変更。
- 2000年4月 TCA音楽系学科が分離独立し、「東京スクールオブミュージック専門学校」として4月に開校。
プロミュージシャン科、ダンス&アクターズ科、音楽テクノロジー科、メディア・ビジュアルデザイン科の4学科を設置。
また「東京コミュニケーションアート専門学校」では学科改変としてクリエイティブデザイン科、コンピュータエンターテインメント科、メディアコミュニケーション科、エコ・コミュニケーション科を設置。
- 2004年4月 新校舎を増築。
- 2005年4月 エコ・コミュニケーション科（3年制）を設置。新校舎を増築。
- 2008年4月 クリエーティブデザイン科より自動車デザイン科（4年制）を分離独立。
- 2016年4月 スーパークリエイター科（4年制）を設置。
- 2021年4月 これまでのエコ・コミュニケーション科（2年制・3年制）および、新たに動物看護科（3年制）、エコ・イノベーション科（4年制）をTCA東京ECO動物海洋専門学校として分離独立し、開校。